

いきいき茨城ゆめ国体優勝記念事業

令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

13日(土) 女子の部 桜川市岩瀬体育館ラスカ		14日(日) 男子の部 筑西市立下館総合体育館			
1	下館二(男子)	1	取手松陽(女子)	4	水城
2	取手松陽(男子)	2	土浦第一	5	水戸葵陵
3	守谷	3	那珂高校(女子)	6	土浦日大
4	下妻一				
本部記録	下館工	取手松陽			
会場設営 片付け	試合場係員になっている生徒、教員				

◎ 開場時間について

13日女子 8:00 (バスの駐車は、温水プールサンパルのほうに駐車して下さい。)

14日男子 8:00

◎ 試合進行について

- ・女子の部 1部 第1・2試合場で実施 2部 第3・4試合場で実施
- ・男子の部 1部 第1・2・3・4試合場で実施 2部 第5・6試合場で実施
- ・男女決勝 1部(第1試合場)・2部(第2試合場)

◎ 竹刀検量について

今大会は竹刀検量を行います。(先革・長さ・重さ・その他全体の検査)

1人2本までです。試合開始後竹刀検量が必要になったときには、本部席横にて検量所を設けていますので、
ず検量を受けてください。

◎ 朝の練習について

女子(13日)メインのみを使用する。サブアリーナは竹刀検量で使用します。

会場設営終了後、前半30分は水戸地区(12校) 県西地区(14校)の学校

後半30分は県北地区(6校) 県東地区(6校) 県南地区(14校)の学校

男子(14日)メインアリーナとサブアリーナを使用

会場設営終了後、前半30分は県北地区(6校) 県東地区(6校) 県南地区(18校)の学校

後半30分は水戸地区(14校) 県西地区(14校)の学校

マスクについて

参加者全員に不織布マスクを必ず着用して下さい。

ただし、面着用時は剣道用面マスクで可とします。なお、審判員は白の不織布マスクの着用をお願いします。

※不織布マスク以外の着用は不可とします。

新型コロナウイルス感染症が収束するまでの
暫定的な試合・審判法運用の質問事項及び解説

全日本剣道連盟 試合・審判委員会

1 審判法の解釈について

この運用は、「剣道試合・審判規則、細則」の変更ではない。『剣道試合・審判・運営要領の手引き』P9、三「規則の解釈と運用」2「つば競り合いについて」の文言の具現化が感染症予防に効果が大きいことから、解釈をより厳格化し規則の運用を行うものである。

2 質問事項

事項	解説
(1) 境界線間際において試合者相互がつば競り合いから分かれる場合の運用	
境界線間際におけるつば競り合いから分かれる場合の運用で、「試合者」「審判員」の留意点は？	試合者は場外に出てはならないが、主審は、試合者がつば競り合いの解消を目的に出そうになった場合は、ただちに「止め」をかけることが重要である。ただし、試合の運用上、やむを得ず場外に出てしまった場合は、合議の上、その時の状況により判断する。試合者は分かれる際、互いに場外へ出ないよう調整し、意図的に相手を場外に出るように仕向けてはならない。主審はそれを適切に処置することが肝要である。その他、境界線間際での本運用を悪用するような不当行為は見逃さないこと。
(2) 逆交差や竹刀を開いたり、下げたりして分かれた際の運用	
逆交差や竹刀を開いたり、下げたりして分かれた際、審判員はどのように見極めたらよいか？	竹刀の「開き方」や「下げ方」の程度や頻度による。再三(2～3回程度)繰り返したり、意図的な行為ならば合議の上、目的と現象を見極めて反則を適用する。
(3) 接近した状況での掛け声	
接近した状況で掛け声を発する試合者に対して、審判員はどのように見極めたらよいか？	感染症予防の観点から飛沫防止に欠かせない事項である。無意識での掛け声と思われる場合は、主審は試合を中止し「指導」する。指導後も繰り返されるようであれば、合議の上、反則を適用する。
(4) 反則内容の説明	
反則と判定した場合、試合者にその説明は必要か？また、その際の留意点は？	反則内容について説明が必要と思われる場合は「合議」後に、規則第37条を適用し、理由を述べることができるものとする。その場合は試合者及び観衆にも理解できるようにジェスチャー等も交えながら明確に知らせる。

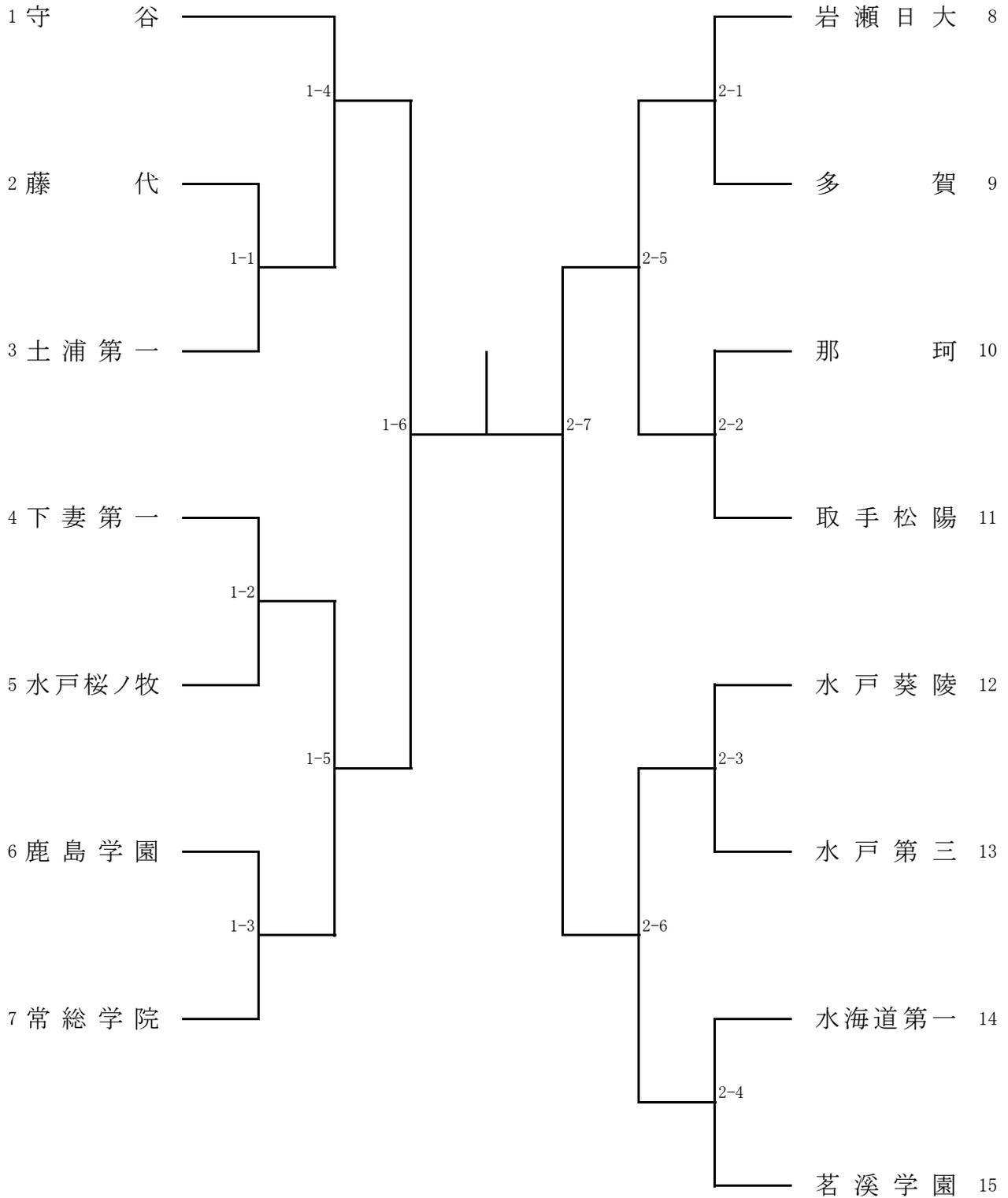
(5) つば競り合いの解消の際の見極めについて	
つば競り合いの解消の際に審判員が見極める上での留意点は？	「つば競り合い」を解消する場合は双方が同じ気位で互いの鎧を削るように分かれることとなっているが、一本先取された試合者が早く勝手に下がったり、逆に先取した試合者はなるべく時間を掛けて分かれるような場面が見受けられる。一般的に先取した方の選手を時間空費の反則にとる傾向が見受けられるが、目的と現象をよく見極めて総合的に判断する。
(6) 相互に分かれようとしている途中で技を出さない	
相互に分かれようとしている途中で技を出した場合の対処方法やその運用の留意点は？	<p>相互に「分かれようとしている途中」に技を出しても有効打突とはしない。明らかに「分かれようと思わせて」技を出した場合は合議の上、反則を適用する。</p> <p>「つば競り合い」から分かれるまでの過程における瞬時の引き技は有効打突として認めるが、「相互に分かれようとしているとき」の技なのか「瞬間的な技」なのか微妙な事象が生じた場合は、打った側を反則としないし、有効打突にもしない方が妥当である。合議の上、目的と現象を見極めて判断する。</p> <p>「つば競り合い」は鏝と鏝が競り合って最も緊迫した間合であるので、互いに気を抜かないことが重要である。</p> <p>なお「つば競り合い」からの[瞬時の引き技]の時間や機会の捉え方については、木刀による剣道基本技稽古法の「基本4引き技」を参考にしていきたい。</p>

いきいき茨城ゆめ国体優勝記念事業
令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

令和3年11月13日

桜川市岩瀬体育館ラスカ

女子 I 部

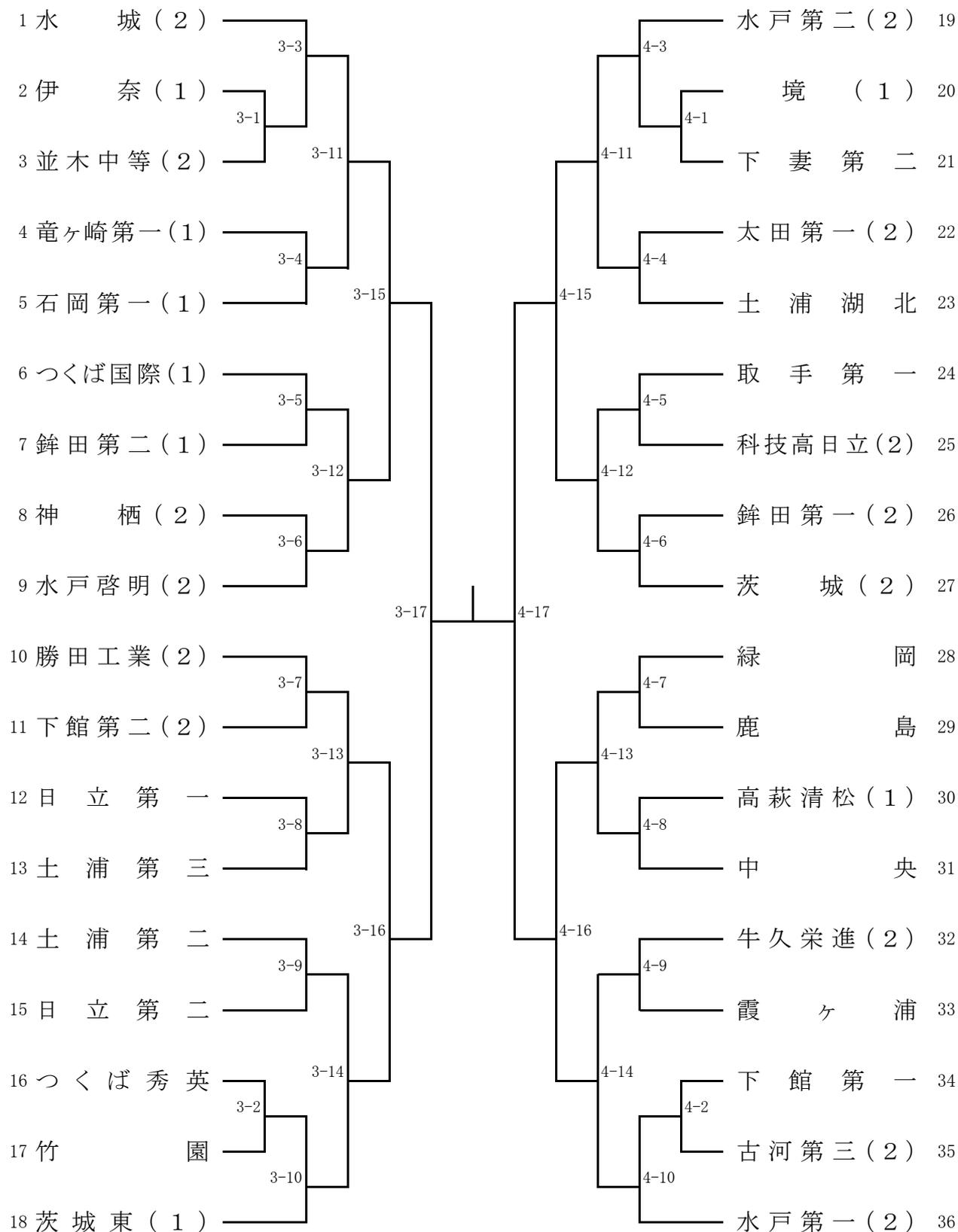


いきいき茨城ゆめ国体優勝記念事業
令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

令和3年11月13日

桜川市岩瀬体育館ラスカ

女子Ⅱ部

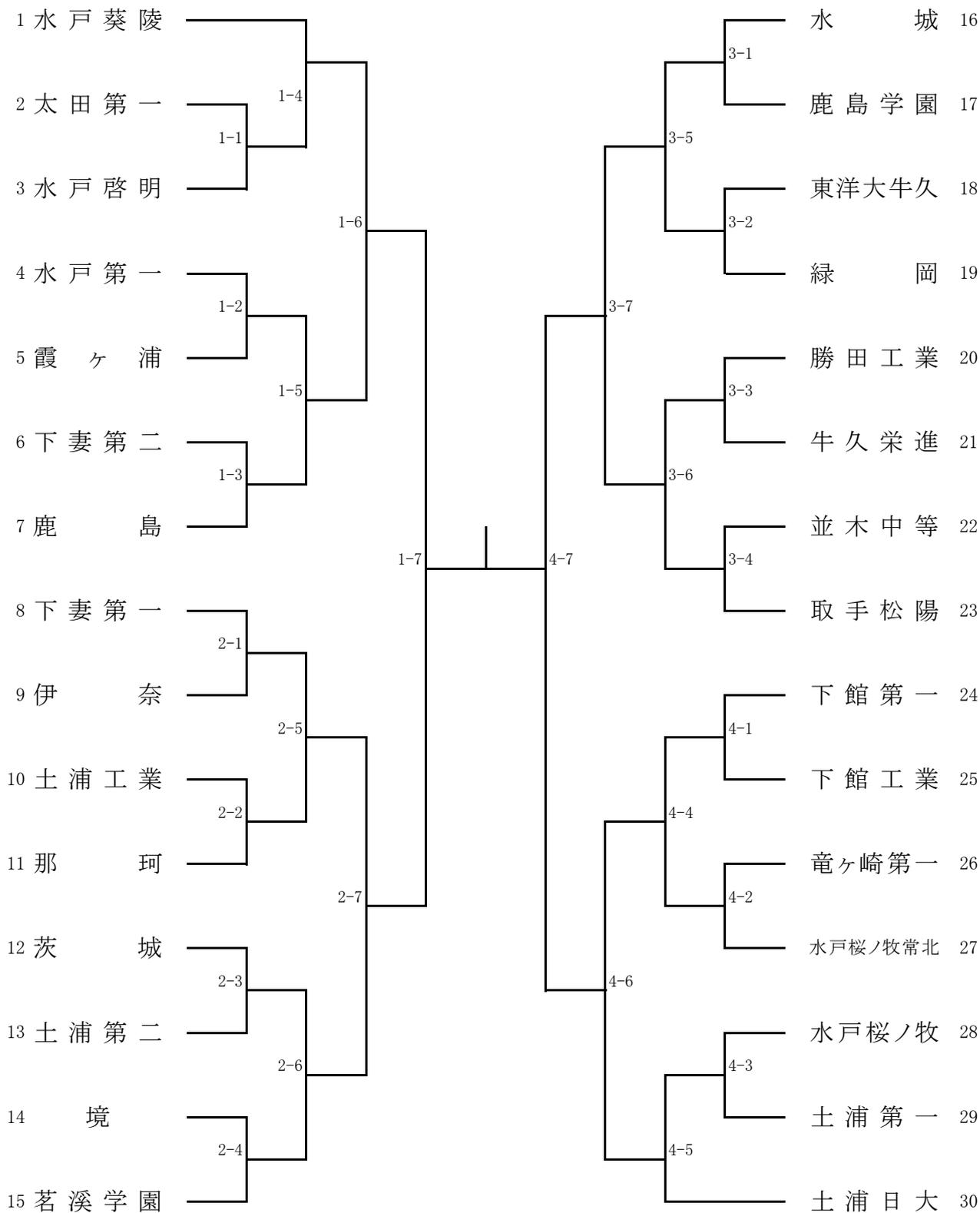


いきいき茨城ゆめ国体優勝記念事業
令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

令和3年11月14日

筑西市立下館総合体育館

男子 I 部



いきいき茨城ゆめ国体優勝記念事業
令和3年度第54回茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会

令和3年11月14日

筑西市立下館総合体育館

男子Ⅱ部

